

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成24年8月31日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成24年8月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【8月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

8月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年をやや下回る入荷となった。

「前年を上回った」のは、たまねぎの1品目である。

「前年をやや上回った」は、ねぎ、トマトの2品目である。

「前年並み」は、にんじん、なすの2品目である。

「前年をやや下回った」のは、はくさい、ほうれんそう、ばれいしょの3品目である。

「前年を下回った」のは、きゅうり、ピーマンの2品目である。

「前年をかなり下回った」のは、だいこん、キャベツ、レタスの3品目である。

「前年を大幅に下回った」のは、さといもの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、8月の野菜価格は、総じて前月を下回る価格となった。

「前月平均を上回った」のは、ほうれんそうの1品目である。

「前月平均をやや下回った」のは、レタス、ばれいしょの2品目である。

「前月平均を下回った」のは、だいこん、はくさい、キャベツ、きゅうり、トマト、さといも、たまねぎの7品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、にんじん、ねぎ、ピーマンの3品目である。

「前月平均を大幅に下回った」のは、なすの1品目である。

【9月の見通し】

① 入荷量の見通し

9月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年を上回る」のは、北海道主体のねぎ、たまねぎの2品目である。

「前年並み」は、北海道主体のほうれんそう、レタス、きゅうり、トマト、ピーマン、ばれいしょ、茨城県及び群馬県主体のなすの7品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道主体のだいこんの1品目である。

「前年を下回る」のは、北海道主体のにんじん、キャベツ、宮崎県主体のさといもの3品目である。

「前年をかなり下回る」のは、北海道主体のはくさいの1品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、9月の野菜価格は、総じて前月平均を下回る価格が見込まれる。

「前月平均を大幅に上回る」のは、なすの1品目である。

「前月平均をかなり上回る」のは、だいこん、レタスの2品目である。

「前月平均を上回る」のは、ほうれんそう、きゅうり、トマト、ピーマンの4品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、キャベツ、ねぎ、ばれいしょ、さといもの5品目である。

「前月平均を下回る」のは、たまねぎの1品目である。

「前月平均をかなり下回る」のは、はくさいの1品目である。

※ この資料の内容は、8月30日（木）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	9月の入荷量			9月の卸売価格			9月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	○	△	△	○	△	△	北海道(100.0%)
にんじん	○	△	=	=	△	△	北海道(100.0%)
はくさい	○	△	△	△	△	△	北海道(100.0%)
キャベツ	○	△	△	=	△	△	北海道(100.0%)
ほうれんそう	=	=	△	○	△	△	北海道(100.0%)
ねぎ	○	○	=	=	=	○	北海道(99.4%)
レタス	○	=	○	○	△	△	北海道(99.0%)
きゅうり	△	=	△	○	△	=	北海道(99.4%)
なす	△	=	△	○	△	=	茨城(55.6%)、群馬(24.2%)
トマト	△	=	○	○	△	=	北海道(100.0%)
ピーマン	=	=	=	○	△	△	北海道(93.8%)
ばれいしょ	○	=	=	=	△	△	北海道(100.0%)
さといも	○	△	○	=	○	○	宮崎(36.7%)
たまねぎ	○	○	○	△	=	○	北海道(99.0%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い